

NEWS RELEASE

2009年3月6日

シスコシステムズ合同会社

株式会社ユビテック

(大証 HC 6662)

シスコとユビテック、グリーン東大工学部プロジェクトに参画し、 グリーン IT 化への取り組みを支援

～シスコの Cisco AXP とユビテックの BX-Office との連携により、
グリーン東大工学部プロジェクトでの実証実験を開始～

シスコシステムズ合同会社（社長 兼 最高経営責任者：エザード・オーバービーク、住所：東京都港区赤坂 以下シスコ）と株式会社ユビテック（代表取締役社長：荻野 司、住所：東京都品川区西五反田 以下 ユビテック）は本日、グリーン東大工学部プロジェクトに参画し、グリーン IT 化への取り組みを支援するための実証実験を開始したことを発表しました。

グリーン東大工学部プロジェクトとは、東京大学本郷キャンパスの工学部新 2 号館（以下、新 2 号館）を対象として、産官学 34 組織（2008 年 7 月 16 日現在）の連携により、CO₂ の排出量を 2012 年までに 15%、2030 年までに 50%削減することを目標としたプロジェクトです。具体的には、新 2 号館をモデルケースに CO₂ の削減を行うもので、同館の空調や照明、研究室の使用電力、サーバ・ルーム、ビル・マネジメント・システムの消費電力量のリアルタイム・モニタリングをはじめ、運用管理といった各連携制御機能の実現など、ICT を活用したグリーン IT 化を推進しています。

本実証実験では、ユビテックの BX-Office（注 1）アプリケーションを実装し、Cisco Application eXtension Platform (AXP)（注 2）を搭載したシスコのシスコサービス統合型ルータ(Cisco ISR)を設置し、各部屋における利用実態の把握と実態に応じた自動制御運用による効果検証を行います。BX-Office を搭載した Cisco ISR ルータが、新 2 号館に設置されている照明や同館の空調システムと連携し、IP による照明制御や空調制御を可能にします。また実験対象のエリアに設置した人感センサーによる人の在室・不在情報、照明の On/Off 状況などを計測し、見える化します。また、会議室や講義室利用時には、施設利用予約管理システムの予約状況を確認し、未予約利用かどうかを判断します。それぞれの情報（例えば照明 On/Off 情報や人感センサー On/Off 情報）は同プロジェクトの共通データベースに格納して分析できるため、今後のグリーン東大工学部プロジェクトの活動への活用もすすめてまいります。

今回の実証実験により期待される効果

資源エネルギー消費量やビル運用コストの削減

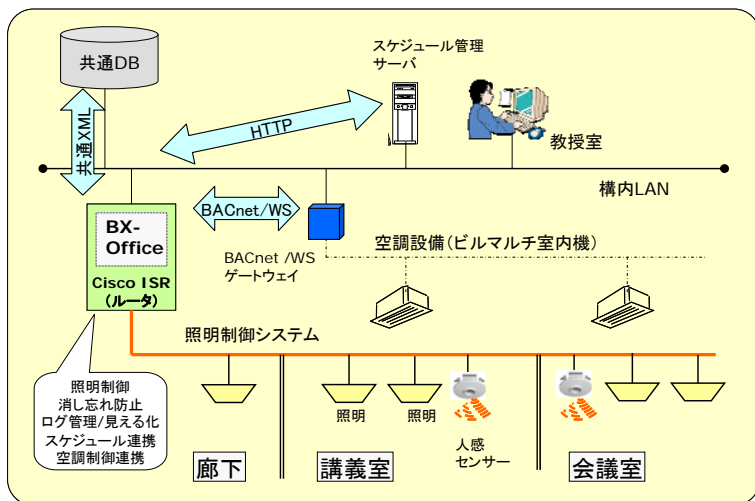
本システムを設置することで、学内ネットワークと設備制御システムを統合して運用できるようになります。また IT 機器と照明や空調などの設備機器との連携は、インターネット経由における制御・管理・監視を可能とし、無駄な電力消費の抑制や管理運用コストの削減を支援します。更に電力消費量などが見える化（グラフ化）できるため、個人個人の省エネ意識の向上を図るとともに、人感センサーが捉える人の行動パターンと電力量との関係性を把握し、効率的な運用設計を可能とします。ま

た施設予約管理システムとの連携によって施設の延長利用や未予約利用が浮き彫りとなるため、照明や空調などの資源エネルギー消費を適正化させ、統合管理することによって得られる省エネ効果を検証します。

セキュリティの強化

次のフェーズとして、ビデオ監視やアクセス制御機能を実装することにより、より安心・安全なビル、オフィスを実現します。

<実証実験構成イメージ図>



<BX-Office 設置状態>



本件に関し、グリーン東大工学部プロジェクトを推進する東京大学教授 江崎浩氏より以下のコメントを頂きました。

東京大学江崎教授のコメント

「今回の協業は、グリーン東大工学部プロジェクト参加メンバー同士のコラボレーションによるものであり、プロジェクトの重要な活動目的の一つである新たな IT ビジネスの創生と新製品・新サービスの先駆けと認識しています。これまで実現が困難であった IT 機器と設備機器、相互の情報連携を IPv6 技術、Web2.0 技術、フューチャーインターネット技術を活用し実現している点が画期的です。このプロジェクトの成果がビジネス展開と技術の標準化、そしてグローバル展開へ貢献することを期待しています。」

またシスコにとって今回の実証実験は、シスコの IT と不動産の統合ソリューションである「Connected Real Estate (CRE、以下 CRE)」の取り組みの一環であり、同時にシスコのグリーン IT の取り組みにもつながるものです。CRE は、オフィスビルやホテル、病院などあらゆる建物において IT 環境とビル システムを IP で統合し、音声やビデオ、データの通信ばかりでなく、照明や空調、ビデオ監視、セキュリティーゲートへのアクセスを一つのネットワークで管理できるようにします。これらを統合管理することにより、省エネ改正法や東京都環境確保条例等の法令遵守に向けた省電力化、各設備の運用コストの削減や堅牢なセキュリティの確保などが図れます。

なお、シスコとユビテックは今回の実証実験の結果を踏まえ、グリーン IT ソリューションの開発と販売を目指していきます。そして両社では IT 技術を活用し、環境負荷の軽減を支援するシステム開発を進めると共に、本システムの活用によって生まれる様々な付加価値を提供しながら、新しいビジネス創出をはかってまいります。

(注1)

BX-Office は、ユビテックが開発したインターネットと設備制御の統合ゲートウェイです。本製品により、オフィスの照明・空調制御や監視設備（警備システムやセキュリティシステムなど）といった複数の設備制御システムとの連携が可能となり、BX-Office を1台設置するだけで、ネットワークと設備制御が1つの社内システムとして運用できるようになります。

(注2)

Cisco Application Extension Platform (AXP) は、アプリケーションの開発、統合、およびホスティングのためのオープンなネットワークプラットフォームで、シスコサービス統合型ルータ (Cisco ISR) のサービスモジュールとして実装されています。このプラットフォームはオープンな Linux ベースのプラットフォームを採用しているため、開発業者は自社開発およびサードパーティのアプリケーションを直接 Cisco ISR 上で開発し、ホスティングすることができます。

シスコシステムズ合同会社について

シスコシステムズ合同会社は、米国シスコ (NASDAQ:CSCO) の日本法人です。シスコは、ビジネスの基盤となるインテリジェントなネットワークングソリューションから、音声、映像、データ、ストレージ、セキュリティ、エンターテインメントをはじめとする新しい分野、そして、人々の仕事や生活、娯楽、学習のあり方を一変させることのできるネットワークプラットフォームの提案を目指しています。

シスコの会社概要・詳細は以下の Web サイトでご参照頂けます。

<http://www.cisco.com/jp>

株式会社ユビテックについて

株式会社ユビテックは、電子機器事業とモバイル・ユビキタス事業を柱とし、当社の得意とする IT とモノ作りの技術を融合させ、ユビキタス社会の基盤となる製品やサービス、ソリューションを企画から生産管理までトータルにサポートいたします。そして広範囲な場面や場所に対して、安全、安心、エコを実現するユビキタス社会を創造してまいります。

ユビテックの会社概要・詳細は以下の Web サイトでご参照頂けます。

<http://www.ubiteq.co.jp>

*Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0905R)

報道関係お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社 プレスルーム 岡本

TEL : 03-6434-6500 E-Mail: press-jp@cisco.com URL : <http://www.cisco.com/jp/>

株式会社ユビテック 管理本部 総務課

TEL : 03-5487-5560 FAX : 03-5487-5561 URL : <http://www.ubiteq.co.jp>